

家庭教育学級を企画するには？

全PTA 共通の講演会の参加以外で、自主的に家庭教育学級を企画・実施する際は、下記の実施条件に沿って計画してください。

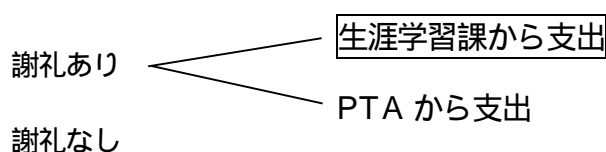
実施条件

学習内容は、家庭教育に関する課題を多面的に深められるものであること。

単に趣味、スポーツ、レクリエーション等の会員の親睦・交流を目的とした講座は含まない

対象者は広くPTA会員に開かれたものとする。

講師謝礼について



(1) 生涯学習課からの謝礼について

・実施条件 に沿った内容の家庭教育学級については、生涯学習課より予算の範囲内で市の謝礼基準に基づいて講師謝礼を支払うことができます。

学習内容が、実施条件 の条件に合わない企画(単に趣味や会員の親睦・交流等を目的とした講座類)の講師謝礼は、各PTAの負担とします。

・令和4年度の予算額は、1校につき 7,000円以内です(調整により、1校あたりの支出可能額を決定します)。

・実施計画書を作成する際に、必ず講師謝礼額を記入して提出してください。

教職員に講師を依頼する場合、勤務時間内であれば謝礼は不要です。

(2) 生涯学習課からの謝礼の支払い方法について

・講座実施後に講座報告書(謝礼支払用)を提出してください。講師から必要書類(振込先口座やマイナンバーに関する書類)を取得後に、支払い手続きを行います。

・謝礼は、口座振込となります。事前支払いや現金払いはできません。振込金額は、所得税を差し引いた金額となります。事前に講師へ伝えてください。

家庭教育学級の企画方法

○ 家庭教育学級を何回開催するか、どのような内容にするのか等の計画を立て、参加者を募集して運営を行います。

○ 学級を進める上での役割分担を行います。そうすることで、一人あたりの負担が減るだけでなく、運営参加の自覚を多くの人にもってもらえるという利点があります。

例：会計、司会、受付、写真、アンケート係等

1 具体的なプログラムづくり

学習内容・・・家庭教育に関する課題に沿った学習内容を決めます。

《家庭教育に関する学習例》

テーマ	内 容
家庭教育一般	家庭教育の必要性、家庭の教育に期待されるもの等
家族関係	親の役割、兄弟関係等
子どもの心理・発達	子どもの成長、発達段階に応じた課題等
子どもの健康・安全	健康管理、食生活、栄養、年齢ごとの達成課題 救急・防犯等
子どもの習慣形成	家庭でのしつけ、生活習慣等
子どもの遊び、文化	子どもの成長と遊び、遊びと子ども文化等
社会環境、教育環境	子どもを取り巻く社会環境、教育環境、非行問題等
親子学習	親子で同一の課題に取り組む

会場

会場は、学校や市内公共施設等を使用し、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で開催してください。

学習方法

- (1) 講義中心(講義と質疑・話し合いを組み合わせる)
- (2) 話し合い(助言者を囲んで話し合い、DVD・動画を見て話し合い)
- (3) その他 実技(レクリエーションなど)・見学会・実習など

2 講師・助言者の決定と依頼

○講師（助言者）のデータ（専門分野・考え方・著書・肩書・住所・連絡先等）を集めて検討し、候補者を決めます。

《講師の見つけ方》

戸田市まちづくり出前講座・県政出前講座（講師は市・県職員、謝礼不要） 6～8ページ参照
生涯学習人材バンク（戸田人材の森、埼玉県指導者情報等）
埼玉県家庭教育アドバイザー
地域の講座・サークル等で活躍している人
過去に開催された家庭教育学級の講師 8～9ページの一例参照
民間企業出前講座
学校の先生や保護者など

《講師とのやり取り》

講師依頼の交渉は、電話や文書、メール等で行います（担当者名、学級名、テーマ、内容、希望日時、会場、謝礼金、参加予定人数等を伝えます）。

講師の承諾後、依頼文書・チラシ・会場案内図を送付します。

前日、必ず講師に最終確認を入れてください。その時に領収書に押印する印鑑の持参をお伝えください。

当日の進行例：開会 部長挨拶 講師紹介 講座開始 質疑応答 謝辞 閉会

講座終了後、講師にお礼状を送付します。

3 提出・用意いただく書類と期限

○ 講師謝礼について、教育委員会（生涯学習課）からの支出を**希望する**場合のみ必要
生涯学習課窓口またはメール・ファクスで御提出ください。

家庭教育学級計画表・・・提出期限：家庭教育学級実施の1ヶ月前までに御提出ください。

生涯学習課からの講師謝礼の支出の有無を確認するために必要となります。

講座報告書（謝礼支払用）

講座終了後速やかに生涯学習課へ提出してください。講座の終了を証明する資料として、支払い手続き時に必要となります。

○ 講師謝礼について、教育委員会（生涯学習課）からの支出を**希望しない**自主企画については、年度末に生涯学習課から報告（講座内容・参加者数等）を依頼しますので、その際に御回答をお願いします。

【提出先・問合せ先】

戸田市教育委員会 生涯学習課 生涯学習担当

電話 048-441-1800 内線(308・309)

FAX 048-432-9910

メール kyo-syogaigaku@city.toda.saitama.jp

*メール送信時は、タイトルを「〇〇〇小中学校家庭教育学級について」としてください。

家庭教育学級Q & A

【講師について】

Q：3ページ<講師の見つけ方>に記載されている「まちづくり出前講座」について教えてください。

A：市の職員が講師として出向き、講座を行います（5ページ参照）。講師謝礼は必要ありません。会場はPTAで用意してください。日程、時間の調整が必要なため、あらかじめ計画を立てる段階で講座担当課へ連絡してください。申請は2週間前までです。メニュー表は、市ホームページで確認いただけるほか、生涯学習課窓口や市内公共施設で配布しています。

【講師謝礼について】

Q：生涯学習課で支払う講師謝礼について教えてください。

A：家庭教育に関する内容の場合は、生涯学習課が市の基準に基づき予算の範囲で支払います。謝礼が発生する場合は、講師との話合いで謝礼金額を決定する前に、必ず事前に相談してください。講師の人数が複数の場合など増額が考えられるときは、生涯学習課と調整してください。

Q：生涯学習課で支払う講師謝礼は、いつ支払われるのですか。

A：講座実施後に提出された講座報告書(謝礼支払用)を確認後、準備が整い次第、3週間程で口座に振り込まれます。

Q：講師謝礼を支払う必要のない講師を教えてください。

A：各学校の職員（校長・教頭・教諭）出前講座の講師（市・県職員）には必要ありません。教職員については、勤務時間外の場合は講師謝礼が必要な場合があります。

【運営について】

Q：複数校のPTAで合同家庭教育学級を実施することは可能ですか。

A：可能です。実施方法は他の家庭教育学級と同様です。

Q：報告書をパソコンで作成するので様式データを送ってほしいのですが。

A：戸田市のホームページ「戸田市情報ポータル」生涯学習課の家庭教育学級ホームページからダウンロードできますのでご利用ください。

(<http://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/375/kyo-syogaigaku-kateikyouiku.html>)

Q：家庭教育学級についてわからないことがあったら、どこに連絡をすればよいですか。

A：生涯学習課へ電話やメール等でお問い合わせください。（表紙参照）

メールの場合は、タイトルに「学校家庭教育学級について」と表記してください。FAXの場合は、生涯学習課宛であることを明記してください。なお、FAXを受領した旨のご連絡は、差し上げておりませんので予めご了承ください。

【参考】戸田市まちづくり出前講座の一例

講座名	講座内容	問合せ先
お金の大切さや怖さを学ぼう！	子どもや孫へ伝えよう編（大人向け） おこづかいゲームで学ぼう編（親子向け）	戸田市消費生活センター （市役所3階 暮らし安心課内） 電話 048-441-1800(代表) ファクス 048-433-3358 メール kurashi110@city.toda.saitama.jp
かるたで学ぼう消費生活！	大きめの手作りかるたを使って、かるたをしながら 楽しく消費生活トラブルや注意事項を学びます。 （かるたは大人用と子供用の2種類あります。）	
食のチカラを育てよう	子どもころから「朝食の大切さ」や「食」の楽し さを学び「生きる力を育む」講座です。	
親子で防ごう生活習慣病	肥満、がん（肺がん・子宮頸がん）脂質異常症、 2型糖尿病、痛風、歯周病などは子どもころから の予防が大切です。生活習慣病予防について学ぶ講 座です。	福祉保健センター 成人保健担当 電話 048-446-6453 ファクス 048-446-6284 メール health@city.toda.saitama.jp
親子で学ぶお口の教室	小・中学生向け。保護者の方も歯周病予防・むし歯 予防について楽しく学ぶ講座です。	
日頃からできる防災対策	戸田市で想定されている災害と、日頃からできる対 策についてハザードブックを中心に話します。	危機管理防災課 電話 048-441-1800 ファクス 048-433-2200 メール kikikanri@city.toda.saitama.jp
防犯教室	市の防犯対策及び市内の犯罪情勢をはじめ、身近に おこる犯罪の被害に遭わないための対策に関する 講座です。	暮らし安心課 電話 048-441-1800(代表) ファクス 048-433-3358 メール kurashi110@city.toda.saitama.jp
交通安全教室	子どもから高齢者まで全世代別に、交通安全につい て話します。 自転車シミュレーターを使用した講習も可能です。	都市交通課 電話 048-441-1800 ファクス 048-433-2200 メール tosi-kotsu@city.toda.saitama.jp

すべての講座の一覧は冊子または戸田市生涯学習課ホームページをご覧ください。

【参考】埼玉県県政講座の一例（令和3年度）

令和4年度の講座は、今後埼玉県のホームページに掲載される予定です。詳しくは、そちらをご覧ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0301/demae/index.html>

講座名	講座内容	問合せ先
少子化対策・子育て支援	子供を生み、育てることが楽しい埼玉県へ。少子化の現状・要因、埼玉県の特徴を紹介しながら、保育サービスの充実など地域の子育て支援施策をご説明します。	少子政策課 子育て環境整備担当 〒330-9301（所在地記入不要） 電話 048-830-3322 ファクス 048-830-4784
学校と地域の連携・協働	学校・家庭・地域が一体となって子供の育成に取り組む「学校応援団」や「放課後子供教室」についてご説明します。	生涯学習推進課 地域連携担当 〒330-9301（所在地記入不要） 電話 048-830-6979 ファクス 048-830-4964
家庭教育	家庭教育に関する施策の説明をしたり、家庭教育や子育てに関するヒントや話題を提供したりします。（保護者向けの講座には、「埼玉県家庭教育アドバイザー」を無料で派遣することができます。）	生涯学習推進課 家庭教育支援担当 〒330-9301（所在地記入不要） 電話 048-830-6972 ファクス 048-830-4964
幼小接続	幼児教育と小学校教育の円滑な接続について、教育的なつながりの面からご説明します。（対象：小学校・幼稚園の教職員及び保護者、教職志望のかたに限りです。）	義務教育指導課 学びの支援担当 〒330-9301（所在地記入不要） 電話 048-830-6783 ファクス 048-830-4962
青少年の健全育成	青少年を取り巻く現状と課題、県が実施している青少年健全育成の取組についてご説明いたします。	青少年課 企画・非行防止担当 〒330-9301（所在地記入不要） 電話 048-830-2905 ファクス 048-830-4754
「働く」ということ～今、中学生が考えるべきこと～	中学生を対象とした職業意識の形成やキャリア教育支援のための講座です。勉強や仕事の意義、また、社会人になる心構えなどについてお話しします。なお、PTAを対象とした研修についても対応します。	産業人材育成課 委託訓練・連携推進担当 〒330-9301（所在地記入不要） 電話 048-830-4607 ファクス 048-830-4853

講座名	講座内容	問合せ先
人権感覚育成プログラム（参加体験型学習をやってみよう！）	人権に関する知的理解を深めるとともに、人権問題を直感的にとらえる感性や日常生活において人権への配慮が態度や行動に現れるような人権感覚が身に付くよう、「人権感覚育成プログラム」を体験します。	人権教育課 総務・調整担当 〒330-9301（所在地記入不要） 電話 048-830-6895 ファクス 048-830-4961
子供の権利	いじめや体罰などの権利侵害から子供を守り助ける「埼玉県子どもの権利擁護委員会（子どもスマイルネット）」の仕組みや具体的な活動についてご説明します。 また、全ての子供が生まれた時から持っている「子供の権利」の大切さについて一緒に考えます。（対象：小学校5年生以上の方に限ります。）	こども安全課 児童権利擁護担当 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5 電話 048-834-8755 ファクス 048-822-4559
食品ロスを減らそう	日本で1年間に570万トン以上も発生している食品ロスの現状や、行政・事業者による削減の取組を解説するとともに、日常生活でできる食品ロス削減の具体的な取組についてご紹介します。	資源循環推進課 資源循環工場・循環型社会推進担当 〒330-9301（所在地記入不要） 電話 048-830-3108 ファクス 048-830-4791
ごみを減らそう	本県を取り巻く一般廃棄物の処理や資源循環の状況を解説し、ごみを減らすための取り組み方についてご説明します。 また、海洋プラスチックごみ問題やマイクロプラスチックについて、海のない埼玉県でも皆様の生活に密着した問題であることをお話します。	資源循環推進課 資源循環工場・循環型社会推進担当 〒330-9301（所在地記入不要） 電話 048-830-3108 ファクス 048-830-4791

【参考】過去3か年の家庭教育学級の実績（一例） 令和2年度は実施せず
（平成30年度）

テーマ	講師	謝礼等	開催校
教頭講話 「プログラミング教育について」	戸田第一小学校教頭 外部講師	P T Aから支出	戸田第一小学校
救命講習（救命入門コース）	消防本部職員	—	新曽小学校
思春期までに知っておきたい命と性の こと	外部講師	P T Aから支出	〃
まちづくり出前講座 「身近にある災害地震荒川氾濫について」	危機管理防災課職員	—	美谷本小学校
給食試食会	学校栄養士	—	笹目小学校
まちづくり出前講座 「お金の大切さや怖さを学ぼう！」	戸田市消費生活センター職員	—	戸田南小学校
おこづかい講座	外部講師	—	笹目東小学校
まちづくり出前講座 「応急手当講習会」	消防本部職員	—	美女木小学校
まちづくり出前講座 「ネットトラブルを学ぼう」	戸田市消費生活センター職員	—	戸田中学校
クイズ100人に聞きました 生徒家庭の実態とは？	戸田東中学校教頭	—	戸田東中学校

(令和元年度)

テーマ	講師	謝礼等	開催校
まちづくり出前講座 「お金の大切さや怖さを学ぼう！」	戸田市消費生活センター職員	—	新曽小学校
まちづくり出前講座 「ストレスと上手につきあおう」	福祉保健センター職員	—	喜沢小学校
「防災訓練ゲームで楽しく学んで災害に強くなるう」	外部講師	—	笹目東小学校
給食試食会	学校栄養士	—	新曽北小学校
「子ども達を護れ！学校プロジェクト」～自分の身を護るエスケープ法～	外部講師	P T Aから支出	美女木小学校
「中学校をさらによくするには」	戸田中学校校長	—	戸田中学校
子育てをたのしみましょう	戸田東中学校校長	P T Aから支出	”
「なぜ勉強するのか？」 ～これからの世の中で求められる勉強とは？～	美笹中学校校長	—	美笹中学校

(令和3年度)

テーマ	講師	謝礼等	開催校
Di - Sports ごきげん授業	外部講師	P T Aから支出	戸田第一小学校